

つたえるけん 諫早市



今月のつたえるひと 陣野真理さん

諫早市出身。大学卒業後、Uターンして両親が経営する飲食店を継ぐ。現在は店舗を運営しながら、アエル中央商店街活性化副委員長、諫早グルメフェスティバル実行委員長などを務め、地域活性化のために活動中。

たくさんの笑顔に出会える
アエル中央商店街
買い物以外の魅力もいっぱいです



本明川
五家原岳に水源を持ち、有明海に注ぐ長さ28kmの一級河川。1957年の諫早大水害後、大規模な河川改修が行われました。大水害によって流された飛び石が復元され、市民の憩いの場となっています。



眼鏡橋
1839年に、当時の領主・領民が永久不壊の願いを込めて本明川に架けた石造りのアーチ橋で、石橋として初めて国の重要文化財に指定されました。諫早大水害後、1961年に諫早公園内に移設されました。



諫早神社

728年に創建された神社で、九州総守護の神々を祭る「おしめんさん(四面宮)」として古くから親しまれています。境内の楠の大木のうち6本が県の天然記念物に指定されています。

諫早市美術・歴史館

諫早市の歴史・民俗資料やゆかりの深い美術資料を分かりやすく展示しています。また、ホールや展示室は個人やグループの作品発表の場として利用されています。

九州新幹線西九州ルートの開業に向けて整備が進められています(P.4-5「特集」に関連記事)

諫早駅

諫早神社

慶厳寺

安勝寺

国道207号

眼鏡橋

高城神社

諫早市美術・歴史館

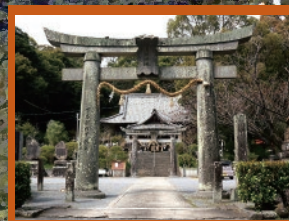
御書院・高城回廊

諫早市役所

アエル中央商店街

本諫早駅

諫早公園



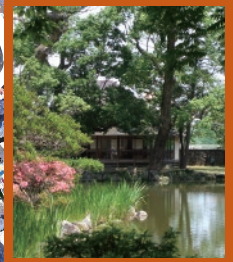
高城神社

諫早家初代・龍造寺家晴を祭った神社で、1882年に創建されました。諫早大水害後、1960年に現在の場所に移築されました。



諫早公園

戦国時代に築かれた高城(山城)跡の緑豊かな公園で、山全体が貴重な暖地性植物に覆われ、国の天然記念物に指定されています。頂上には樹齢600年以上の大楠がそびえ、市内を一望できる展望台もあります。



高城回廊

龍造寺家晴によって築かれた桃山様式の庭園が残る御書院と諫早公園、高城公園などを結ぶ散策路です。江戸時代には大名やシーボルトが宿泊した安勝寺、諫早家の家宝が納められた慶厳寺なども諫早の歴史がうかがえるスポットです。

ワクワク感を抱いて人が集まる魅力ある商店街づくり

両親が経営するハンバーガーショップがあったアエル中央商店街は、小さい頃から遊び場であり、大好きな場所でした。福岡の大学でデザインについて学んだ後、将来どのような道に進もうかと考えていた時、両親から「店を畳もうかと思っっている」と聞かされました。私がこうして生活しているのは両親が開いた店のおかげであり、自分が引き継いでいきたいという思いが強まり、諫早に戻ることを決意しました。

その後、毎日店で必死に働く中で気付いたのは、個々の店を元気にするために商店街に人が集まる仕組みを作ること大切だということでした。そこで、デザインやものづくりの経験を生かして、人を呼び込むために、諫早グルメフェスティバルをはじめ、夏休みのものづくり教室のほか、宝探しゲームや空き店舗を使ったお化け屋敷などのイベントを仲間たちと一緒に開催しました。

最近では、市の再開発事業で商店街の古いビルが壊される際、地域の小学生を集めて落書き大会を行いました。新しいビルがランドオープンする際には、落書きした子どもたち100人によるテープカットを予定しています。自分た

アエル中央商店街に新しい2棟のビルが誕生

諫早市の栄町東西街区市街地再開発事業により昨年10月に先行オープンした「アエルイーストビル」は、地元農産物や雑貨の販売店、カフェ、洋菓子店が入居しており、大型駐車場も完備。また、今年中には市の子ども・子育て総合センター(仮称)をはじめ保育所やマンションからなる「アエルウエストビル」がオープンします。



表紙のはなし『いさはや楽焼うなぎ』

諫早のウナギのかば焼きは、焼いた後、二重底になった「楽焼」を使って蒸すのが特徴です。器の空洞部分にお湯が入っているので、程よく蒸し上がり、熱々でふくらとした食感が楽しめます。

諫早つつじ祭り



60年以上前から続く歴史ある祭りで、近年は諫早の歴史探訪イベントや物産展なども催されます。見頃を迎えた赤・白・ピンクの色鮮やかなつつじが新緑に映え、眼鏡橋を背景に情緒ある景色を楽しめます。(イベントは4月11日・12日に開催)と き:4月1日(水)~30日(木)と ころ:諫早公園一帯問 合 せ:諫早観光物産コンベンション協会 ☎0957-22-8325

第7回諫早グルメフェスティバル



全店舗が500円以下のメニューを提供し、来場者の投票でグランプリを決める参加型のグルメイベントです。昨年は、地元店舗を中心に40以上の出店があり、2万人が訪れました。と き:4月19日(日) 10時~18時と ころ:諫早市役所前 中央交流広場問 合 せ:諫早グルメフェスティバル実行委員会 ☎090-2857-4775

このまちが生まれ変わる瞬間に立ち会う体験の一つのきっかけとして、商店街にも愛着を持ってもらいたいと思っています。

諫早市は、九州の市町村の中でも比較的人口が多く、周辺に新興住宅地をはじめ、農業が盛んな地域や工業団地があります。消費地でありながら第一次産業が盛んな地でもあるという利点を生かし、特産品を作りたいと考え、現在県の農林技術開発センターなどと協力し、新品種のジャガイモ「ながさき黄金」を使った焼酎を開発中です。

新たな特産品の完成を弾みに、市内はもちろん市外からも注目してもらえると、商店街にももっと活気が生まれるはず。これからは商店街をベラスに諫早の魅力をさらに引き出し、いく取り組みを続けていきます。